



京放技ニュース

7/2022
(通算746号)

発行:(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX.075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番)109 当座 0011019 シャ)キョウトフホウシャセンギシカイ

公益社団法人 京都府放射線技師会

執行部新体制

公益社団法人 京都府放射線技師会
会長 河本 勲則

第75回京放技通常総会にて執行部新体制が承認されました。令和4・5年度は地区理事以外に常務理事にも新任者が加わり心新たに活動を始めています。今期は、来年に法人設立40周年(当会創立75周年)記念式典と記念誌の発刊を控えていますことから、4月に実行委員会を立ち上げ万全の準備で会場開催できることを願っています。とは言いましてもほとんどの理事が前回70周年記念式典を経験していますので京放技にとりましても歴史に残る式典が挙行できると思います。また定例研修会や学術大会ではWeb開催を基本に世の中の動向を鑑みて対面式も検討します。その他では、3月に予定していました診療放射線技師法の一部改正に伴う業務拡大を行うための義務化された厚生労働省告示第273号研修(実技研修)が、京都府にまん延防止等重点措置が発令されたために中止となりましたことから、今年度は最低でも3回は開催し、200名以上の受講修了者を目指して現在開催に向け主に研修会ファシリテーターが準備をしています。開催の案内を日放技HPや京放技HPにてこまめに確認してください。また各地区委員会でも地区連絡網でお知らせいたします。なお、実技研修の受講に際しては基礎研修(日放技HP JART 情報システムより申し込み、Web受講)終了者が対象となりますので周知の上で参加をお願いします。

告示研修の受講が義務化されたことより技師会への入会者、特に若い技師さんが増えると思います。毎年開催しています日放技フレッシューズセミナーのほか、当会の定例研修会や学術大会にも気軽に参加していただける内容で企画を検討しています。各地区委員会でも意見交換していただき結果を学術委員会で企画検討します。

新型コロナウイルス感染症対策からまだ3回目のワクチン接種が終了してない中で、4回目のワクチン接種も行われようとしています。一方で、介護施設や高齢者施設で新型コロナウイルス感染者が増加しクラスターも発生している現状では、第7波が訪れることになるでしょう。まだまだ新型コロナウイルス感染者の終息は見えませんが、会員の皆様におかれましては体調や感染対策に気を付けて日頃の業務に取り組んでください。

新卒、新入職者の方におかれましてはようやく職場に慣れて自身の仕事に自信を持たれているころかと思います。これからは、仕事の中に責任も加わりますので焦らず自分のできることから確実にステップアップをはかり貴重な戦力として活躍してください。

新たな体制でチームワークを発揮し、医師のタスクシフト・シェアに伴う医療法の改正に準拠できるよう、さらには、診療放射線技師の地位向上と診療報酬への業務の点数化を目指し活動して参りますので、当会へのご理解とご支援をお願い申し上げます。



就任ご挨拶

公益社団法人 京都府放射線技師会
会長 河本 勲則

この度、第75回通常総会において4期目の会長（代表理事）に選任されました河本勲則（千春会病院）でございます。

6年間、会長を務めさせていただきました。令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症が流行拡大したことで、感染症への治療や対策を重視した医療体制が逼迫することになりました。また社会生活では、マスクの装着や手指消毒に三密を避けることが義務づけられ日常生活が変わってしまいました。京放技では、イベント開催も会場型での開催ができなくなり、Webでの研修会や講習会の開催への運用転換が余儀なくされました。ようやく令和3年度になりWeb開催の準備が整い、定例の研修会や京放技学術大会や府民公開講座も開催できたことより例年通りの事業が推進できたと思います。令和4・5年度は、当会創立75周年記念式典や記念誌の発刊に診療放射線技師法の一部改正による厚生労働省告示第273号研修（実技研修）の開催と大きなイベントがございます。これまでの経験を活かし、公益法人に恥じない式典の開催と告示研修では、京都府全診療放射線技師が早期に受講修了できるように準備したいと考えています。

診療放射線技師が府民の皆様信頼される、必要とされる医療従事者として安全で安心な医療の提供に努め、今後も会員が習得できる知識や技術を目的とした研修会や講習会の開催を目指します。

会長として6年間の経験を活かし、微力な私ではございますが京都府放射線技師会発展のために、診療放射線技師の地位向上に誠心誠意努めて参りますので、ご協力、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

末尾になりますが、新型コロナウイルス感染者数は減少はしていますが、まだまだ終息には至っていません。会員の皆様におかれましては、十分な感染対策と日常の体調管理に心がけて業務に取り組んで頂きますようお願い申し上げます。

公益社団法人 京都府放射線技師会
副会長 久保田 裕一

令和4・5年度の公益社団法人京都府放射線技師会副会長に就任しました、関西医科大学附属病院の久保田です。理事会からの推薦をいただき、5月7日に開催された通常総会において承認を頂きました。改めて2年1期を務めることとなりました。宜しく願います。

平成28年度より副会長を務めて今期で4期目となります。ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響により、技師会の活動も多くの制約を受けました。対面での事業は大幅に縮小あるいは中止となり、オンラインを中心とした事業にシフトして活動をおこなって参りました。自分自身の力不足を痛感しています。

ですがこの間にも、我々の取り巻く環境は大きく変わりました。改正放射線障害防止

法による特定放射性同位元素の防護の強化、医療法の一部改正等により診療用放射線の安全管理の徹底、改正電離放射線障害防止規則による放射線業務従事者の眼の水晶体に受ける等価線量の引き下げ、更に診療放射線技師法および施行規則の一部が改正され、我々の業務範囲が拡大となります。これには告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）の受講が義務となります。また告示研修の実技講習は対面実習となっており、今年度から京都府でも開催に取り組みます。新型コロナウイルスの状況を鑑み、受講者や講師及びファシリテータの安全を担保しながら開催を検討していきます。

個人としては職場で管理する職に就いて丸5年が経ちました。この経験を技師会活動に役立てればと考えています。若いスタッフと共に学び歩める環境を作り、何十年先の未来も診療放射線技師の職業が国民から認められ、また必要とされる職種であることを願って、微力ながらお手伝いをさせていただきます。技師会が診療放射線技師の皆さんから必要とされる団体になれるように頑張りたいです。引き続き皆様からのご理解とご協力をよろしく申し上げます。

公益社団法人 京都府放射線技師会
副会長 原口 隆志

この度、令和4・5年度 京都府放射線技師会 副会長を仰せつかりました原口隆志でございます。前回もそうであったように推薦を受け、改めて重責を担うこととなり身が引きしまる思いを感じております。

今回で4期目となりますが、今期におきましても引き続き会長の補佐として執行部の皆様と協力し、事業を推進していきたいと思っています。

前期では、例年どおり様々な事業を展開するため準備を進めておりました研修会、学術大会、原子力防災関係や日放技主催の基礎講習会と目白押しかと思いきや、新型コロナウイルスの流行の影響により、中止や従来通りの開催方法では厳しい状況であり Webでの開催等、新たな取り組みを行ってまいりました。

今期については、事業を進めるにあたり Webでの開催が中心となるかと思えます。また皆様と顔を合わせ意見交換出来るようなものも可能であれば開催し、それぞれを活かし今後にも活かしていけるものにしていきたいと思っています。

そして、「告示研修」についても今後推し進める必要があるかと認識しており、啓蒙に努めていきたいと思っています。

会員の皆様とともに医療人としての質の向上に努め成長し、本当の意味でのチーム医療への参加を目指し、微力ながら会員の皆様への助力をできればと思っています。

当技師会では、多くの会務を日々行っておりますが、改選もあり新たに理事となった方々もおられる事もあり継続性をもって担当調整・教育を行うことが必要で、会としても重要事項ととらえて取り組んでまいります。

今後も何かと皆様のご協力をお願いすることとなるかと思えますが、何卒その時には宜しくお願い申し上げます。

京都府診療放射線技師 技師長・副技師長会 研修会報告

世話人代表

三菱京都病院 平井 靖

今回の研修会は、5月24日（火）18:30よりMicrosoft Teams用いて、「令和4年度診療報酬改定概要と今後の方向性」一般社団法人日本画像医療システム工業会 経済部会診療報酬委員会 鍵谷昭典先生より、ご講演をいただきました。参加人数は32名でした。

令和4年度4月より診療報酬改定が施行され、各病院でも対策が行われ約2ヶ月が経過し、再確認・再検討の機会としまして開催しました。「そもそも診療報酬とは」から改定の基本方針、放射線科に特化した画像診断・放射線治療加算関連、施設基準に関するところまで、事細かにご講演いただきました。

私自身も特に気になっていました「報告書管理体制加算」につきましても、取得への準備、申請方法、取得後の対応等分かりやすくご説明いただき、とても参考になりました。大変濃密な研修会で、とても理解しやすく、診療報酬説明に加え今後の方向性などのお話も聞け、今後科内での検討課題も見えてきました。

また、後日のアンケートにも多数お答えいただきありがとうございました。アンケートでの満足度結果においても「大変満足、満足」と87%の方にご回答頂きました。今後も、皆様の病院で日常業務に連動する内容やトピックスを取り上げ、開催していきたいと考えていますので、次回開催時にも多くの方々の参加をお待ちしています。

陽子線治療 Web セミナー（第588回研修会、会員限定）

学術委員会 中川 政幸

令和4年7月6日（水）

Web セミナー（Microsoft Teams）19:00～19:45（18:50より入室可能）

「当院における陽子線治療の特徴と経験」

講師：京都府立医科大学附属病院 医療技術部

放射線技術課 大北 哲也 先生

Web セミナー申し込みサイト

<https://forms.gle/R5ENw8NDNSUH6yLv5>

QR コード



詳細につきましては、

京放技6月号ニュース・京放技ホームページをご参照ください。

令和4年度第3回理事会報告 令和4年6月4日(京放技会議室)

議長に平井理事、書記に橋岡理事を選任し16時30分より議事開始

(京都大学大学院医学研究科 企画広報掛)

I. 経過報告及び計画

1) 経過報告及び計画 河本会長

・経過報告

5月24日 京都府技師長・副技師長研修会 (Web)

6月4日 令和4年度第3回理事会 (京放技会議室)

・計画

6月11日 日放技第80回定時総会 (Web)

6月26日 日放技フレッシュャーズセミナー (Web)

7月9日 令和4年度第3回理事会 (京放技会議室)

7月16日 日放技創立75周年記念式典・祝賀会 (東京)

7月17日 全国会長会議 (東京)

8月6日 令和4年度常務理事会 (Web)

8月21日 告示研修(実技研修) (京都府立医科大学看護学舎)

・告示研修会(京都府) 予定

令和4年

8月21日 京都府立医科大学看護学科看護学舎(予定)

11月26日、27日 日程及び会場調整中

令和5年

2月25日、26日 会場調整中

2) 各委員会報告及び計画

【庶務】後藤理事

・会員数5月31日現在659名(4月から+7)

(内訳) 名誉会員4名、正会員633名、賛助会員22名(社)、

増員 新卒入会2名、新入会5名(計7名)

減員 (計0名)

※令和4年度 新入会累計7名(再入会含む・転入会は含まず)

・経過報告

5月3日 総会進行表作成

5月5日 総会打合せ

5月6日 総会準備(委任状処理)

5月7日 総会、理事会

5月11日 司法書士事務所手続き及び法務局提出資料作成

5月13日 司法書士事務所手続き及び法務局提出資料作成

5月20日 司法書士事務所訪問(書類提出)

5月23日 事務員給与処理、理事会準備

5月24日 収刊文書整理(吉田)

5月28日 理事会準備、公益法人事業報告申請処理

・対外文書(4月1日~4月30日)74件 主なもの

5月9日 令和4年度京都府職員録の購入希望について

(京都府健康福祉部医療課医務・看護係)

5月19日 (受賞決定)厚生労働大臣表彰の推薦について

(茨城県診療放射線技師会)

5月20日 **【京都大学医学・病院兼業システム】申請通知**

(京都大学大学院医学研究科 企画広報掛)

4月収納県会費について (JART事務局)

日本医学放射線学会より告示研修の件で連絡

(JART事務局)

5月25日 **【京都大学医学・病院兼業システム】申請受付通知**

・発刊文書(4月1日~4月30日)10件 主なもの

5月17日 告示研修講師依頼状(京都府看護協会会長)

5月17日 告示研修講師依頼状(京都府立医科大学附属病院看護師長)

5月20日 京都府放射線技師会役員就任に関するお願い

5月20日 フレッシュャーズセミナー講師依頼状

5月23日 令和4年度第3回理事会開催通知

5月23日 関連団体へ令和4年度新体制挨拶

・提案/承認事項

新卒入会:2名

佐々木 有希(北3) 京都府立医科大学附属病院 他1名

新入会:5名

馬淵 龍(東4) 京都大学医学部附属病院 他4名

・報告事項

勤務先変更:2名、病院名変更:1施設

【財務】森理事

・会費納入状況(令和4年4月末)

令和4年度会費納入者305名、令和3年度会費未納者17名

・経過報告:

5月12日 新会計ソフトデモ(森,渡里,河野)

5月19日 新会計ソフトインストール、入力説明(森,渡里,河野)

5月23日 5月度給与計算(森)

5月25日 新会計ソフト入力説明、入力(森,渡里,河野)

・提案/承認事項

新会計ソフト導入の承認をお願い致します。

「経理上手くんa Pro II【公益法人】」日本ICS株式会社

(ライセンス使用料、税理士へのアドバイザー契約料)

【学術】中川理事

・経過報告

6月1日 学術委員主催研修会打ち合わせ(Web)

・活動予定:

6月26日 フレッシュャーズセミナー(Web)

7月6日

10月 第589回研修会

11月24日 第590回研修会

・提案事項

研修会に他府県の技師が聴講することについて

京放技勉強会・研修会(会場型・Web)への他府県からの参加は

技師会会員であれば、参加可能(会費不要)とする(承認)

・承認事項

学術委員 寺崎 圭(京都大学医学部附属病院)、小谷 静也(京都

府立医科大学附属病院)

【編集】平井理事

・経過報告:主なもの

5月

・第2回理事会資料作成(自宅)・印刷(京放技事務局)

理事会後、資料追加編集作業、理事送信

・6月号ニュース 作成・編集・校閲作業(平井)

・校閲(平井・村上(雅)・中島)作業

- ・年報作成 作業（自宅）
- ・第3回理事会資料作成（自宅）

【広報・渉外】三浦理事

- ・活動予定
- 6月7日 第57回京都病院学会 第1回実行委員会（Web）
第57回京都病院学会開催(期間11月13日～12月11日)

6月25日 くらしと健康展事前準備（京都府医師会館）

6月26日 くらしと健康展（ ）

広報・渉外委員 若畑 旬弥（京都医療センター）

【組織調査】蒲理事

- ・経過報告
- 5月18日 組織調査委員会（Web）
- 5月27日 新卒者に入会案内等発送作業 /60名
- ・活動予定
- 7月3日 全地区委員会（Web）

・承認事項

組織調査委員

松元 誠（松下記念病院）、鷹野 潤寛（京都第二赤十字病院）、
高田 春彦（松下記念病院）、石原 拓（向日回生病院）

【厚生】山添理事

・承認事項

厚生委員

小笠原 陵（関西医科大学附属病院）、塩貝 光司（京都中部総合
医療センター）、中川 稔章（京都府立医科大学附属病院）、
於久 尚生（京都大学医学部附属病院）

【情報】大西理事

・経過報告：主なもの

ホームページの更新作業随時

- 5月10日 陽子線 Web セミナーの申込サイト作成。
- 5月11日 令和4年度フレッシュャーズセミナーの申込サイト作成
- 5月12日 技師長・副技師長会の事前打ち合わせ teams 設定作業
- 5月14日 組織調査委員会 teams 設定変更作業
- 5月21日 理事専用サイト案作成
- 5月22日 技師長・副技師長会 講演会の teams 設定作業
- 5月23日 技師長・副技師長会の事前打ち合わせ
- 5月24日 技師長・副技師長会 講演会 開催補助

【管理士】三森理事（欠席）

・活動予定

6月26日 第47回くらしと健康展協力

・承認事項

管理士委員 西本 岳（京都第二赤十字病院）

【両丹学術】橋岡理事

・経過報告

5月27日 令和4年度第1回地区委員会（綾部市立病院）

【受賞者選考委員会】河本会長

・経過報告

7月16日 厚生労働大臣表彰（原口副会長）

II. 地区経過報告及び計画に関する件

【北地区】大北理事

・承認事項

北地区委員

藤本 隆之（京都からすま病院）、宇野 正人（西陣病院）、
田中 謙太郎（京都府立医科大学附属病院）、田中 祐衣（京都第
二赤十字病院）

【中地区】岡山理事

・活動予定

2班京都通信病院の動向が決まり次第、第一回地区委員会議開催

・承認事項

中地区委員

川邊 雄平（丸太町病院）、大西 達也（京都南病院）、
澁谷 祥子（京都市立病院）

【東地区】田村理事

・報告事項

メール配信（地区連絡網）

5月31日 地区委員に全地区委員会のお知らせ

【西地区】丸山理事

・活動予定：

地区委員会開催

・承認事項

西地区委員

前田 基成（京都民医連中央病院）、谷 和幸（京都桂病院）、
瀬戸 一誠（三菱京都病院）、中西 義正（済生会京都府病院）、
中澤 修（京都中部総合医療センター）、遠山 景子（京都医療科
学大学）

【南地区】杉原理事

・経過報告：

メール配信（地区連絡網）

5月20日 全地区委員会開催の案内

・承認事項

南地区委員

若畑 旬弥（京都医療センター）、小原 慧（蘇生会総合病院）、
塚脇 茉優（宇治徳洲会病院）、竹内 健吾（京都岡本記念病院）、
原田 良祐（京都きづ川病院）

【両丹地区】大門理事（欠席）

5月27日 令和4年度第1回地区委員会（綾部市立病院）

【西南部地区】松本理事

・特記事項なし

III. その他審議事項

・フレッシュャーズセミナーの開催について

・全地区委員会の開催について

・京放技ニュース / 巻頭言について

以上、各議案について採択し承認された

（文責：平井）

～診療放射線技師法改正に伴う告示研修（実技）～ 予定（近畿地区）

※実技研修申込には、

- ・基礎研修 700分（オンデマンド）
- ・Webでの確認試験の合格・修了が必修となります。

（基礎研修は会員の皆様におかれましては、受講料0円です）

令和4年

7月2日	滋賀県	滋賀医科大学附属病院 研修センター
7月3日	滋賀県	滋賀医科大学附属病院 研修センター
7月9日	大阪府	大阪済生会中津看護専門学校
7月10日	大阪府	大阪済生会中津看護専門学校
8月21日	京都府	京都府立医科大学看護学科看護学舎（予定）
11月26日	京都府	会場 / 日程を含め調整中（予定）
27日	京都府	会場 / 日程を含め調整中（予定）

令和5年

2月25日	京都府	会場調整中（予定）
26日	京都府	会場調整中（予定）

※日程は変更になる可能性がありますので、詳細や申込みにつきましては、
日本診療放射線技師会ホームページにてご確認下さい。

～診療放射線技師法の一部改正に伴う統一講習会～ 予定

令和4年

7月2～3日	愛知県	JA 愛知厚生連 安城更生病院
7月23～24日	大阪府	大阪府済生会中津病院
7月23～24日	沖縄県	ラグナガーデンホテル
8月28日・9月4日	鹿児島県	鹿児島医療技術専門学校（平川キャンパス）

編集後記

今年度、診療報酬改定が行われ皆様の科内におかれましても対策立案等、ご苦労はいかがでしたでしょうか。先日、京都府診療放射線技師長・副技師長会において、一般社団法人日本画像医療システム工業会（JIRA）鍵谷 昭典先生にお願いし、「令和4年度診療報酬改定概要と今後の方向性」と題し研修会を開催しました。参加して頂きました方からは高評価を頂きました。改定後少し時間を空けての開催とし、再確認の意味も含めた開催としました。

その中で、新設されました医療安全対策に係る評価として「報告書管理体制加算（退院時1回）7点」という項目があり、「医療機関の画像診断部門や病理診断部門が医療安全管理部門と連携し、画像診断報告書や病理診断報告書の確認漏れ等の対策を講じ、診断又は治療開始の遅延を防止するための体制を整備している場合の評価」という内容です。

他にもれず当院でも当科への依頼がきました。施設基準、体制整備、対策チーム（委員会）設置、カンファレンスの開催に加え、専任の診療放射線技師等が報告書確認管理者として配置という項目があり、そのため医療安全管理者を科内で取得することになってしまいました。

Webでの研修とは言え、e-learning（35時間）[告示研修／基礎研修ですら大変だったのにその3倍以上]、集合研修／グループワーク（6時間）となかなかハードな内容であります。今は眠い目をこすりながら日課状態（ダラダラと、頑張っても1.5時間が限界！）で寝不足が慢性化しています。また厄介なことに40分から1時間単位の講義内で2秒弱（瞬時に消えます）スライドの左上に文字（「モモ」や「イヌ」）がランダムに表示され、講義終了後にその文字を入力しないと終了となりません。何度か見落とし、再度試聴を余儀なくされています。

皆さんもどうぞ、一緒に。

ようやく梅雨到来の噂が届いています。体調には十分お気をつけ下さい。

編集委員会 平井 靖

▶ 理事会承認事項

- ・新卒入会（2名）、新入会（5名）承認
 - ・財務委員会：新会計ソフト導入 承認
 - ・学術委員会：当会主催の勉強会・研修会（Web含む）への他府県からの参加について
- 日本診療放射線技師会会員であれば、参加可能（会費不要）承認
- ・各委員会、各地区からの令和4・5年度委員 承認

▶ 会員異動

《会員数》659名

増員 【新入会】7名

減員 なし

（令和4年5月31日時点）

訃報ご連絡

千春会病院 河本勲則様（京都府放射線技師会 会長）の実母 河本恵美子様（92歳）におかれましては令和4年6月5日に逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。合掌。